



わくわくうさぎ

園内は子どもたちの元気な声と笑い声にあふれ、不思議と寒さを忘れて

しまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、元気に過ごしたいと思います。

今年度もあと残りわずかとなりました。これまで以上に1日1日を大切にしてい

きたいと思います。



☆「もうすぐ鬼来る?」「やっつけるからな」と楽しみにしていた
2月のうさぎ組 豆まきがありました。園庭に鬼が現れると皆怖がってしまい、豆を
投げるのも忘れていましたが、保育教諭が「豆投げるよ」と声を

かけると、一斉に投げていました。鬼がいなくなり部屋に戻ると、「鬼帰ったな」
「もうおらんな」とほっとしていました。子どもたちにとって忘れられない1日にな
ったと思います。

☆ハサミを使って制作をしました。園で初めて使い、皆わくわくしながら
使いました。家で使っている子は、自ら持ち、初めて使う子は、保育教諭と一緒に
持って切っていく、初めてのハサミ制作を楽しみました。切った紙は、壁面制作の
雪だるまの帽子、ネームプレートになっています。

☆コーナー遊びをしました。お友だちと誘い合いごっこ遊びや、粘土遊びを楽しみ、
ぬいぐるみを赤ちゃんに見立てたお母さんごっこや、ブロックをお菓子に見立て、
お菓子屋さんごっこをしたり、粘土では、お弁当屋さんや、魚屋さん、
だんご屋さんなどができて、遊びが広がっていきました。

☆雪遊びが何度もできました。「雪ダルマ作りたい」「(スノーウエア)これ着て行く」
と、元気いっぱい雪遊びを楽しみました。ソリの滑り台を作り、滑ろうと誘うと
怖くて嫌がっていた子も、お友だちが滑るのを見ていると、「やる!」と
滑ることができ、大きな雪ダルマを子どもたちだけで完成したり、雪合戦を
保育教諭と追いかけて楽しんですることができました。

エピソード記録

日めくりカレンダーでの出来事です。

Aちゃん・・・「先生、今日は木曜日かな?」

保育教諭・・・「うん、わかる?」

Aちゃん・・・「合ってる?」

と、見せてくれると、木曜日になっています。

全員のシール帳を並べている時のことです。

Bちゃん・・・「これ、Bのやで」

保育教諭・・・「なんでわかったん?」

Bちゃん・・・文字を指差して「B子のBやもん」

と、自分のシール帳を持って行きました。



文字に興味を持ち始め、絵本と一緒に見ている時も、

「ここにあったよ」と自分の字を探すようになり、お友だちも

「Cの探すから待って」と文字に関心を持つようになりました。

3日(木) ひなまつり

16日(水) 身体測定

17日(木) お誕生会

31日(木) 修了式

